

千葉市基本計画（原案）総論に対する答申案に関連する意見

大項目	小項目	関係する意見
1 総論全体	(1) 平易かつ適切な文章やデータを用い、市民にとって分かりやすい記述とすること。	・「本計画」に用語を統一（中島委員）
		・本計画の趣旨を明確にし、分かりやすさを向上（岩崎委員）
		・都市の「いろ」、「かお」の言い換え（若狭委員）
		・例示がないため、「こうした」を削除（中島委員）
		・「人口減少の克服」の言い換え（若狭委員）
		・千葉市のあゆみを時系列に整理（近藤委員）
		・「人口密度の維持」の言い換え（若狭委員）
		・「みんなでめざす未来の千葉市」に係る用語修正（中島委員）
		・【戦略的視点2】見出しに「芸術」を追記（秋田委員）
		・【戦略的視点4】広域連携に関する記述の分かりやすさ向上（渡邊委員）
		・【戦略的視点4】圏域に関する記述の明確化（石河委員）
		・概要の記載を揃える（松永委員）
	・目指すべき区の記載順変更（渡邊委員）	
	(2) 現行の基本計画や個別部門計画との関係性を明確にすること。	・現計画の評価を反映（菊地委員）
	・個別部門計画との関係を記載（菊地先生）	
	(3) SDGsの理念を総論の冒頭に記載するとともに、各施策との関連を明らかにするなど、本計画における位置づけをより明確にすること。	・SDGsのメッセージや暮らし等の多様化を記載（浅野委員）
・各施策とSDGsとの関連を明示（渡邊委員）		
・SDGsのターゲットに基づく評価の実施（中島委員）		
(4) 戦略的視点と、目指すべき都市構造や区の姿の関係など、各章の関係性を明確にすること。	・戦略的視点と都市構造のつながりを明確化（渡部委員）	
・用語の分かりやすさや各章のつながりを明確化（梅澤委員）		

千葉市基本計画（原案）総論に対する答申案に関連する意見

大項目	小項目	関係する意見
2 千葉市の概況	（１）千葉市の特徴や特性に関する記述を充実すること。	・計画の目玉を明確化（松永委員）
		・市の特性に教育に関する記述を追記（鏑木委員）
		・市民の多様性や顔がわかるよう記載（林委員）
		・本市の強みである海や浜を強調（轟会長）
2 千葉市の概況	（２）東京圏あるいは県内における千葉市の位置づけを明確にすること。	・重要な社会変化に市独自の取組みが伝わる表現の記載（渡邊委員）
		・東京圏における千葉市の位置づけを明確化（松永委員）
3 重要な社会変化	（１）人口減少を迎える中、転入者や交流人口の増加など、人口の維持・増加に関する視点を追加すること。	・圏域の中心都市であることを強調（轟委員）
		・転入出者の属性を分析（菊地委員）
		・昼夜間人口比率の目標値設定（中島委員）
		・経済循環図などにより拠点性、自立性を明示（菊地委員）
		・変化する世帯構成に関する記述の追記（秋田委員）
		・インバウンド、交流人口に係るデータや戦略の記述（轟会長）
	（２）人口や地域活力の維持の観点から、外国人市民に関する記述を充実すること。	・市内雇用の増加策に係る記述の追記（石河委員）
		・外国人の政治参加、学習支援（角田委員）
		・重要な社会変化に国際化を追記（近藤委員）
		・外国人に選ばれる都市になるための取組みの視点（林委員）
		・生活における外国語対応（林委員）
	（３）2050年脱炭素社会の実現に向けた市の姿勢を明確にすること。	・外国人への居住環境PR（林委員）
・脱炭素の実現方法の追記（倉阪委員）		

千葉市基本計画（原案）総論に対する答申案に関連する意見

大項目	小項目	関係する意見
4 まちづくりの基本方針	<p>(1) 「みんなでめざす未来の千葉市」について、計画全体を通じて、市民をはじめとした多様な主体と共有できるよう、記述を工夫すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 標語を計画冒頭で記載するなど、読み手への意識付け（若狭委員） ・ 印象に残るよう標語の分かりやすさ向上（和田委員）
	<p>(2) 地域・社会を支える担い手の育成など、教育の視点を追加すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育や福祉の分野における担い手の重要性（下河原委員） ・ 学んで成長できる環境の重要性（市田委員） ・ 教育に係る追記（成田委員）
	<p>(3) 戦略的視点について、以下の観点に留意し、記述を検討すること。</p>	-
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略的視点（2）について、時間や空間のゆとりにより、心身及び社会的に健康な市民生活が生み出されることに言及すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゆとりと市民生活の関係を記載（岩崎委員）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略的視点（3）について、市民の主体的なまちづくりへの参加や市と市民とのパートナーシップの向上について言及すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市と市民とのパートナーシップに係る記述の追記（岩崎委員）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略的視点（4）について、「挑戦都市」としてふさわしい記述とすること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の挑戦に関する記述の追記（松永委員） ・ 産業に係る記述等の修正（松永委員）
	<p>(4) 目指すべき都市構造について、以下の観点に留意し、記述を検討すること。</p>	-
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 千葉市型コンパクト・プラス・ネットワークの構築にあたり、先端の情報通信技術の活用に関する記述を充実すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高度化する情報通信技術への挑戦を明記（轟委員）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「みどり」について、山林と田園の特性や維持管理・保全の取組みが異なることを踏まえ、記述を工夫すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山林と田園を個別に表記（秋田委員）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害に強いまちづくりに関する記述を充実すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「災害に強い」に関する記述を追記（松永委員）
	<p>(5) 目指すべき区の姿について、以下の観点に留意し、記述を検討すること。</p>	-
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各区の特色や魅力に関する記述を充実すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区の魅力の追記（高山委員） ・ 中央公園蓮池でのオオガハス育成の追記（仙波委員） ・ リモートワーク拠点整備の追記（中島委員） ・ 建蔽率、最低敷地面積の制限（中島委員）

千葉市基本計画（原案）総論に対する答申案に関連する意見

大項目	小項目	関係する意見
4 まちづくりの基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区の課題や特色に応じた取組みの方向性に関する記述を充実すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内陸部の高齢者向け交通サービス等の追記（角田委員）
	<p>（6）まちづくりを進める力について、市民参加の視点に関する記述を充実すること。 また、読み手が、自身も「多様な主体」の一人であることが伝わるよう、記述を工夫すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民参加の推進（若狭委員）
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「自分事」としてイメージさせる工夫（菊地委員）
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 産学官連携への言及（渡邊委員）
5 計画の推進	<p>（1）具体的なデータに基づき、施策を企画・立案して計画を推進すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 暮らしやすさなどを数値化し、施策を立案（浅野委員）
	<p>（2）将来を見通すことが困難になっていることを踏まえ、中長期的な視点ともに、変化に応じた柔軟な対応に関する視点を記述すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不確実性が増す中での目標設定（轟会長）
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 不確実性を前提とした計画実行（森川委員）